

平成30年度 国本中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す生徒像含む）

- (1) 基本目標
人間尊重の精神を基盤に、やさしい心とたくましい気力・体力をもち、社会の発展に貢献できる人間を育成する。
- (2) 具体目標
- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① 健康で意志の強い生徒 | ② 自ら学び想像力のある生徒 |
| ③ 心情豊で思いやりのある生徒 | ④ 勤労を愛し実践力のある生徒 |

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

「学習活動に主体的に取り組む生徒の育成」
—気づき・考え・感謝して行動できる生徒の育成—
変化の激しい時代に適応し、目的意識をもって主体的に生きることのできる生徒の育成が学校教育に求められている。「自ら学び考える力の育成」を中核に、「学んだことを生かす力」や「意欲的に実践する力」の育成を通して、「主体的なものごとに取り組む生徒の育成」を図りたい。

3 学校経営の方針（中期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 「生徒が明るく、いきいきと活動する学校」づくりに努める。
- (2) 生徒理解に努める。
- (3) ○学習において、基礎・基本の定着を図るとともに、生徒を認め生かす授業の工夫に努める。
「とちぎっ子学力アッププロジェクト」生徒の学力アップにつながる研修に努める。
「道徳授業の充実」互いに見せ合い、学び合う教師の集団
- (4) ○基本的な生活習慣と規範意識の育成に努める。
- (5) 教職員は教育の専門家としての自覚と使命感に基づいて、教育活動に取り組む。
- (6) 教職員が課題を共有し、協働して教育活動に当たれる職場づくりに努める。
- (7) 学校、家庭、地域の連携を深め特色ある学校作りを推進する。

[国本地域学校園教育ビジョン]

「自ら学び 心豊かで 元気な国本っ子」～地域とともにある学校をめざして～

4 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【 学 校 運 営 】

○いきいきと学習活動等に主体的に取り組む生徒の育成

【 学 習 指 導 】

○生徒を認め生かす授業の工夫。学びに向かう力や人間性を高める生徒の育成

【 児 童 生 徒 指 導 】

○ルールやマナーを守り、正しい判断力に基づいた行動のできる生徒の育成

【健康（保険安全・食育）・体力】

○自ら健康・体力の向上に努め、心身ともに健康でたくましい生徒の育成

5 自己評価（評価項目のAは市共通，Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	<p>A1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「自分は今の学校が好きです」→生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 学校行事を通じた体験活動（花の栽培・農産物の収穫・社会奉仕活動）の事前・事後活動</p> <p>② 諸検査をもとにした事例研究</p> <p>③ 生活ノートを活用した生徒理解の充実</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の肯定的回答は 86.2%であり、昨年をやや下回った。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の実態に合わせ、学校行事を通じた体験活動をより一層充実させていく。
	<p>A2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「先生方は、大切なことを熱心に指導してくれる」→生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 学校全体で授業における基礎・基本の共通理解及び徹底</p> <p>② 校内研修の充実・工夫</p>	A	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の肯定的回答は 94.8%であり、昨年とほぼおなじである。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領改定に伴う学習指導改善のポイント「何をどのように学ぶか」「何ができるようにするか」等の理念を実現していく。
	<p>A3 生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」→教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 毎月の生活目標の見直しや道徳・学級活動・集会活動を通して生徒に考えさせる場の設定</p> <p>② 自転車通学に関する安全指導の工夫</p> <p>③ 生徒指導マニュアルを基にした職員の共通理解</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員の数値は 80.6%であり、昨年とほぼ同じである。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員評価が低下傾向であるため、共通理解を細目に図れるようにしたい。また下校指導（自転車通学）についても継続して安全指導を徹底する。
	<p>A4 教職員は、分かる授業や生徒にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」→生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 目標の明確化と授業の振り返りの実践</p> <p>② オープンスクールに合わせて、教師どうしの授業公開による研修の充実</p>	A	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の数値は 89.5%で、昨年とほぼ同じである。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査やとちぎっ子学習内容定着度調査等の結果を踏まえ、傾向と対策を共有し、今後の指導に生かしていく。またホームページ等で発信していることを生徒に伝え、学習に対する意識を高めさせていく。
	<p>A5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる」→生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 生活アンケートの実施</p> <p>② 教育相談の充実</p> <p>③ 生徒会によるいじめ撲滅のための集会の実施とリボンの作成</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の数値だけでなく、保護者の評価も向上している。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめは絶対に許さないという姿勢を学校全体で貫き、アンケートや教育相談の充実に努めると共に、いじめ撲滅劇やスローガンの作成を通して、地域・保護者へ積極的に発信していきたい。
	<p>A6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「学校の日課、授業、行事などの教育課程は、適切に実施されている」→教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 校務分掌の具現化と集約化、会議の効率化を図った学校運営の工夫改善</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員のほぼ全員が適切と回答している。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 校務分掌の集約化、会議の効率化を図った学校運営の工夫改善を継続していく。

<p>A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」 →保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 各種便りの計画的発行 ② 学校公開の推進 ③ メール配信による情報提供</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答は、90%を超えており、昨年とほぼ同じである。</p> <p>【次年度の方針】 ・ホームページの更新や各種便り等によって情報提供がスムーズに行われ、おおむね好評であった。今後も継続したい。</p>
<p>A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「学校は、家庭・地域・企業等連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 →保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 地域協議会が中心となって国本地区の伝統的な行事への生徒の積極的参加体制づくり ② P T A 活動の推進</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答は、90%を超え昨年とほぼ同じである。</p> <p>【次年度の方針】 ・PTA や地域協議会との連携により、学校教育活動や地域行事の充実が図れている。今年度の反省を踏まえ、改善を目指して検討を重ねたい。</p>
<p>A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「学校は、清掃がしっかり行われ、学習しやすい」 →生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 日常的な安全点検の実施と迅速な事後処置の徹底 ② 役割分担を明確にした清掃指導の徹底</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】 ・生徒の肯定的回答は、83.1%で昨年を約6ポイント下回った。</p> <p>【次年度の方針】 ・本校生徒の長所である「ありんこ魂」～清掃などに一生懸命に取り組む生徒～を合言葉に、全職員が一丸となって日々の清掃指導を取り組み、清掃を頑張る生徒の復活を目指す。</p>
<p>B 1 全教職員が自覚をもって積極的に教育課程の編成に関わっている。[全]</p> <p>【数値指標】本校アンケートの「学校は、教職員一丸となって教育活動にかかわっている」 →保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 各校務分掌による企画をもとにした全校体制での取組 ② 学校の取組に関する保護者への積極的情報提供</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答は約81%で昨年を約5ポイント下回っている。</p> <p>【次年度の方針】 ・校務分掌の評価を充実させ、工夫・改善に努め、教職員同一歩調での学校づくりを推進する。学力向上の取組については保護者への広報活動を促進していく。</p>
<p>A 10 学校は、小学生や中学生が連携した取組を主体的に行っている。</p> <p>【数値指標】 「学校は小学校と中学校が連携した小中一貫教育・地域学校園の取組を行っている」 →保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>①相互乗り入れ授業 ②合同あいさつ運動、ノーチャイムデー、小6中学校訪問</p>	<p>A</p> <p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答は約87%であるが、生徒の数値が昨年を下回った。</p> <p>【次年度の方針】 ・相互乗り入れ授業や小6の中学校訪問を充実させる。合同あいさつ運動については、生徒が自ら進んで参加できるよう推進していく。</p>

	<p>A11 学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている」 →教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 部活動地域指導者の活用 ② PTA 会計事務員の採用</p>	<p>【達成状況】 ・教職員の肯定的回答は半数以下と低い。 【次年度の方針】 ・本校では、部活動の外部指導者のみなので、業務の軽減を実感できる教員はごくわずかである。今後必要に応じて学校スタッフの導入を検討していきたい。</p>
	<p>A12 学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている」 →教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>・情報交換の場の設定と活用予定の教職員への周知</p>	<p>【達成状況】 ・教職員の肯定的回答は約 63%と低い。 【次年度の方針】 ・部活動の外部指導者とのコミュニケーションはおおむね良好であり、生徒にも良い影響を与えているので継続していきたい。</p>
教育活動の状況	<p>A13 生徒は、進んであいさつをしている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は、時と場に応じたあいさつをしている」 →生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>○①学校や地域学校園の「あいさつ運動」の推進 ② 授業や部活動等、学校教育全般を通じた気持ちの良いあいさつの励行</p>	<p>【達成状況】 ・生徒の数値は 90%を超えており、昨年同様指標を達成している。 【次年度の方針】 ・次年度も生活委員と執行部を中心に「あいさつ運動」を推進する。また、他の委員会や部活動も参加することで、多くの生徒が関わり、挨拶を積極的にしようとする雰囲気づくりを学校全体で進める。</p>
	<p>A14 生徒は、正しい言葉づかいをしている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は、時と場に応じた言葉づかいをしている」 →生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>○①各教科、道徳、学級活動での言語活動の重視 ②読書活動の推進</p>	<p>【達成状況】 ・生徒の数値は 83.7%で、昨年とほぼ同じである。 【次年度の方針】 ・教職員自らが生徒の模範になるような相応しい言動と言葉遣いを心掛けていく。また、「場に応じた言葉遣い」を生徒に対して継続指導していく。</p>
	<p>A19 生徒は、地域の活動に積極的に参加している。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は、地域でのボランティア活動や行事に参加している」 →生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>①KLC 活動の推進 ②地域行事参加の呼びかけや部活動の調整</p>	<p>【達成状況】 ・生徒の肯定的回答は 77.6%で、保護者の数値も低い。 【次年度の方針】 ・部活動との兼ね合いで、参加生徒が限られているのが現状である。年度初めから調整することで、部活動に所属する生徒も、より多く参加できる環境を整備していきたい。</p>

	<p>B2 生徒はきまりやマナーを守り協力して生活している。〔全〕</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は、きまりを守り、みんな仲良く協力し合って生活している」</p> <p>→生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>①生徒会を中心とした規範意識向上のための取組充実</p> <p>②道徳の授業充実</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の肯定的回答は、87%で昨年をやや下回った。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価の低下の原因を探る。 ・生活委員会による生活目標の設定や呼びかけを徹底させ、生徒の自覚をより一層深める。 ・道徳の授業を充実し、豊かな情操を育む。 ・集会の中で規範意識を高めるように声掛けを行う。
	<p>A15 生徒は、進んで運動する習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は、休み時間や放課後などに進んで運動している」</p> <p>→生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 昼休みにおける校庭での運動の奨励</p> <p>② 技能、体力、社会性を高める部活動の運営</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の数値は約 83%で、昨年とほぼ同じである。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新体カテストのデータをもとに自己の体力や運動の大切さを理解させ、実践する態度を育成していく。 ・健全な部活動を継続推進していく。
健康・体力	<p>A16 生徒は、栄養のバランスを考えて食事をしている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は好き嫌いなく食事をしている」</p> <p>→教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>食育の充実</p> <p>○① 「お弁当の日」(年2回実施)</p> <p>② 給食だよりや保護者会等での保護者への啓発活動</p> <p>③ 生徒会給食委員会活動の充実</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の数値は 86.7%で、指標を達成しており、生徒の数値も向上した。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食だよりや給食委員会での啓発活動と、「お弁当の日」計画を丁寧に取り組ませることによる食育の充実を、並行して推進して行う。
	<p>B3 生徒は自らの健康を進んで大切に生活している。〔全〕</p> <p>【数値指標】本校アンケートの「自らすすんで健康には気を付けている」</p> <p>→生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 適切な健康診断の実施と事後指導の徹底</p> <p>② 保健体育の授業の充実</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の数値は約 90%で、昨年とほぼ同様である。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も、健康診断事後措置を迅速に行い、保健だよりや保健体育の授業を通して健康の大切さについての意識を高めていく。
学習	<p>A17 生徒は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している」</p> <p>→教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>○①学校課題として、各教科等で言語活動に重点をおいた授業の展開の推進</p> <p>②英語、数学におけるT・Tや習熟度別学習の充実</p>	<p>A</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の数値は 83.3%で、昨年をやや上回った。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学び」(アクティブラーニング)の視点からの授業改善に努めていく。また、英語・数学におけるT・Tの取組をさらに充実させていく。

	<p>A18 生徒は、落ち着いて学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど落ち着いて学習している」 →教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 基本的な学習マナーの徹底 ② 本時の目標を明確にした授業作り</p>	<p>【達成状況】 ・教職員の数値は約 93%で、高い数値を維持している。</p> <p>【次年度の方針】 ・定期テスト前の学習相談を継続させていく。また、学習習慣が定着するように、家庭学習ノートの毎日の提出を目標にして学習内容をアドバイスする等、家庭学習を充実させていく。</p>
<p>本校の特色 ・課題等</p>	<p>B4 生徒は何事にも主体的に取り組む、いきいきと活動している。[全]</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「生徒は、いろいろなことが仲間と経験でき、毎日が楽しい」 →生徒の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 学校生活のマナーをまとめた「国本中スタンダード」の指導と実践</p>	<p>【達成状況】 ・生徒の数値は約 87%で、昨年をやや下回った。</p> <p>【次年度の方針】 ・生徒が主体的に取り組めるような授業や行事を意図的に設定し、生徒への支援を教員同士で話し合いながら考えていく。 ・「国本中スタンダード」をもとに、規範意識の浸透を図る。</p>

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- ・各項目の数値目標は、昨年と比べほぼ横ばい状態であった。その中で、いじめに対する取組の数値が着実に向上しており、組織的な対応が評価されたものとする。
- ・新たな質問として加わった、学校スタッフの活用と地域行事等への参加については数値が低かった。本校で活用している学校スタッフは部活動外部指導者のみのため、そのメリットを実感している教職員はまだ少ない。地域行事等への参加については、部活動との兼ね合いで参加者が限定されていることが原因と思われる。
- 小中連携については、全体研修会を年2回に増やしたことで、年度途中で成果と課題を検証することができた。また、小6中学校訪問の際、部活動見学を生徒による部活動説明会に変更し、おおむね好評であった。

6 学校関係者評価

- ・いじめ対策については、より上を目指して取り組んでほしい。
- ・ボランティア活動への中学生の参加については期待しているので、部活動単位でもぜひ参加してほしい。
- ・教職員と生徒の数値にギャップがある項目については、精査する必要がある。
- ・部活動に所属する生徒が減少している点については、地域との連携が大切であろう。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- ・ホームページをこまめに更新する情報公開については、好評を得ている。
- ・教職員・保護者・生徒間でギャップが気になる項目については、引き続きその原因と対応策について精査・検討していく。
- ・生徒が自らの判断で地域行事やボランティア活動に参加できるよう、部活動との調整を図る。
- 小6まで対象を広げた「ありんこ学習室」について、さらなる充実を図る。